

平成31年度当初予算を紹介します

～概要～

平成31年度大治町一般会計当初予算の総額は、89億600万円となりました。

歳入面では、納税義務者の増加による個人住民税の増収および固定資産税の増収が見込まれます。また、地方財政対策により地方交付税の増収を見込むほか、補助金等の有効活用を図り財源の確保に努めています。

歳出面では、子育て支援の充実、高齢者の生きがいづくりおよび災害対策などに力を入れています。

町の新たな魅力づくりにつながる事業を展開し、住民のみなさんが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。



依存財源
44.3%

歳入
89億600万円

自主財源
55.7%

歳出
89億600万円

～用語説明～

歳入	町税	皆さんから町に納めていただく税金（町民税・固定資産税・町たばこ税など）です。
	繰入金	財源の不足分を基金などで補うお金です。
	諸収入	他の収入科目に受け入れることのできないお金（延滞金、預金利子、貸付金元利収入、雑入など）です。
	分担金及び負担金	町が行う特定の事業の財源として、その事業による受益の限度において受益者から徴収するお金です。
	国庫支出金	特定の事業に充てるために国から支出されるお金です。
	県支出金	特定の事業に充てるために県から支出されるお金です。
	地方交付税	国が徴収する税金（所得税・法人税・酒税・消費税等）の中から、町の財政需要に応じて交付されるお金です。
	町債	地方交付税の不足分を補うためや大きな事業を実施するために国や金融機関から借り入れるお金です。
	地方消費税交付金	消費税8%のうち1.7%が地方消費税で、県の地方消費税収入額の1/2を一般財源分（1.0%）は人口と従業者数で按分して、社会保障財源分（0.7%）は人口で按分して交付されるお金です。
歳出	民生費	社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉など福祉全般の事務・事業に使うお金です。
	総務費	課税徴収、選挙など町の総括的な事務に使うお金です。
	教育費	小中学校の運営費用や公民館、スポーツセンターの管理など教育全般の事務・事業に使うお金です。
	土木費	都市基盤整備や道路、河川などの維持管理・改良等に使うお金です。
	衛生費	感染症予防、成人保健、母子保健、環境保全やごみ処理に使うお金です。
	公債費	町債の元金、利子を返済するお金です。
	消防費	防災行政無線の維持管理、消防組合負担金など災害対策に使うお金です。
	議会費	議会運営に使うお金です。
	農林水産費	農業の振興などに使うお金です。

主な事業と使いみち

平成31年度予算



高齢者の生きがいがづくり



●講師謝礼

12万9千円

高齢者健康生きがいがづくり講座として、生活習慣病予防や健康寿命延伸に役立つ健康づくり教室を開催します。

災害対策



●LED照明借上料

325万円

CO₂の削減および消費電力削減の効果が得られるため、市内の街路灯をLED化します。

●河川浚渫

4550万円

水害対策として、水路や準用河川円楽寺川の底面の土砂等を取り除く作業を行います。

●砂子防災公園整備事業

1億174万8千円

大規模災害に備えて、一次避難地となる砂子防災公園の整備に伴う用地買収を実施します。

●ハザードマップ作成事業

1544万4千円

各家庭における防災・減災対策を推進するため、想定する最大規模の降雨に伴う洪水により氾濫した場合の浸水状況を含むハザードマップを作成し、全世帯に配布します。

●災害対策用備品購入費

108万6千円

防災体制の充実を図るため、車載型衛星電話を購入します。

子育て支援の充実



●子育て支援講座事業

44万6千円

子育て中の保護者等を対象に、子育てのコツ、児童の生活習慣の確立、発達支援について、子育ての手法を学ぶ子育て支援講座を実施します。

●病児・病後児保育事業委託料

1124万1千円

保護者の子育てと就労の両立を支援するため家庭で保育できない病児または病気回復期にある児童を一時的に保育する病児・病後児保育事業の運営を行います。

●保育所等事故防止推進事業費補助金

452万3千円

保育の現場において睡眠中などの場面で発生しやすい重大事故を防止するため、事故防止のために役立つ備品を購入する民間保育所等に対し、必要な経費を助成します。

●新生児聴覚検査事業

161万円

受診者の経済的負担を軽減し、聴覚障害児の早期発見、早期療育を図るため、新生児聴覚検査事業を実施します。

●産後ケア事業

43万2千円

産後の母子を産婦人科病院等に宿泊させ、休養の機会を提供するとともに心身のケアや育児のサポート等を行い、安心して子育てができるよう支援するため産後ケア事業を実施します。

町民1人当たりの予算額(一般会計)

27万2488円

民生費

12万557円



総務費

3万7493円



教育費

2万9664円



土木費

2万5990円



衛生費

2万5771円



公債費

1万4163円



消防費

1万2163円



議会費

3074円



農林水産業費

1818円



その他

1795円



※平成31年2月末現在人口32,684人により計算したものです。

歳入

自主財源

55.7%

依存財源

44.3%

科 目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度比率 (%)	構成比 (%)
町税	38億6097万3千円	37億6506万6千円	102.5	43.4
繰入金	6億8028万6千円	6億2436万7千円	109.0	7.6
諸収入	1億2707万9千円	1億1978万9千円	106.1	1.4
分担金及び負担金	1億1420万3千円	1億1691万円	97.7	1.3
その他	1億7505万2千円	1億6819万7千円	104.1	2.0
繰越金	9135万円	8808万2千円	103.7	1.0
使用料及び手数料	8280万3千円	7916万2千円	104.6	0.9
財産収入	89万7千円	95万1千円	94.3	0.0
寄附金	2千円	2千円	100.0	0.0
国庫支出金	12億3340万4千円	11億5866万3千円	106.5	13.8
県支出金	7億9790万3千円	7億7260万8千円	103.3	9.0
地方交付税	6億3000万円	6億円	105.0	7.1
町債	5億3530万円	9億6480万円	55.5	6.0
地方消費税交付金	5億200万円	5億310万円	99.8	5.6
その他	2億4980万円	2億2950万円	108.8	2.8
地方特例交付金	8900万円	5230万円	170.2	1.0
地方譲与税	8010万円	7910万円	101.3	0.9
配当割交付金	2450万円	2570万円	95.3	0.3
自動車取得税交付金	2030万円	3850万円	52.7	0.2
株式等譲渡所得割交付金	1860万円	2250万円	82.7	0.2
環境性能割交付金	790万円	—	皆増	0.1
利子割交付金	490万円	660万円	74.2	0.1
交通安全対策特別交付金	450万円	480万円	93.8	0.1
歳入合計	89億600万円	90億2300万円	98.7	100.0

歳出

科 目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度比率 (%)	構成比 (%)
民生費	39億4029万円	37億7187万7千円	104.5	44.2
総務費	12億2540万8千円	11億9416万7千円	102.6	13.8
教育費	9億6953万6千円	13億1473万2千円	73.7	10.9
土木費	8億4944万5千円	8億7001万円	97.6	9.5
衛生費	8億4230万4千円	8億1469万2千円	103.4	9.4
公債費	4億6290万1千円	4億3568万円	106.2	5.2
消防費	3億9755万円	3億9272万2千円	101.2	4.5
議会費	1億47万5千円	1億21万5千円	100.3	1.1
農林水産業費	5941万円	6979万円	85.1	0.7
その他	5868万1千円	5911万5千円	99.3	0.7
商工費	4968万円	4911万4千円	101.2	0.6
予備費	900万円	1000万円	90.0	0.1
諸支出金	1千円	1千円	100.0	0.0
歳出合計	89億600万円	90億2300万円	98.7	100.0

会 計 名	平成31年度当初予算額	平成30年度当初予算額	対前年度比率 (%)
一般会計	89億600万円	90億2300万円	98.7
国民健康保険特別会計	29億1235万2千円	30億4925万8千円	95.5
土地取得特別会計	20万円	20万円	100.0
介護保険特別会計	16億3013万6千円	15億9429万6千円	102.2
保険事業勘定	16億1288万3千円	15億7725万2千円	102.3
介護サービス事業勘定	1725万3千円	1704万4千円	101.2
公共下水道事業特別会計	6億2047万4千円	5億3077万3千円	116.9
後期高齢者医療特別会計	5億9020万7千円	5億6915万3千円	103.7
合 計	146億5936万9千円	147億6668万円	99.3